

研究名：好酸球性胃腸炎、好酸球性食道炎の診断検査法開発、病態解明に関する研究

1. 研究の目的

本研究の目的は、好酸球性胃腸炎・好酸球性食道炎の患者さんの過去の診療録および保存されたサンプルから得られたデータを用いて、病気の成り立ちを明らかにし、診断治療法を開発することです。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：当センターにて好酸球性胃腸炎・好酸球性食道炎と診断され、治療を受けられ、**本研究の同意を得られている方で、2010年～2024年11月30日までの間に、血液検査・組織検査を行った患者さん**
- ② 研究対象と比べるための対象：
当センターにて同期間に通院して血液検査・組織検査を行った**クローン病、潰瘍性大腸炎、各種消化器疾患、アトピー性皮膚炎、食物アレルギーの各患者のうち、上記対象者と年齢が近い方**
- ③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2026年3月
- ④ 研究方法：この研究は、過去の診療録や既に保存されている**血液・組織検体を用いる後方視的研究**です。新たな検査や試料の採取は行いません。
試料を解析のために、成育医療センター外に送付する場合があります※。

3. 研究に用いる情報の種類

本研究では、以下の情報を使用します。

- 年齢、性別
- 病歴（診断日、症状の経過、治療内容など）
- 検査データ（血液検査、組織検査、サイトカイン測定、組織（網羅的）mRNA発現解析、免疫組織染色など）
- 食物負荷試験の結果
- 治療経過

なお、これらの情報はすべて匿名化され、個人を特定できる情報は含まれません。

4. 情報の公表

本研究の成果は、学会発表や学術論文として公表される予定です。個人を特定できる情報は含まれません。

5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター 好酸球性消化管疾患研究室

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 好酸球性消化管疾患研究室 野村伊知郎

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7365）

○研究責任者：

国立成育医療研究センター 好酸球性消化管疾患研究室 野村伊知郎